

# ほけんだより 12月

保 学 内 発 7 号  
 令和 2 年 1 2 月 1 日  
 大阪府立八尾支援学校 保健室

あっという間に季節が変わり本格的な冬が到来しました。この冬は例年、冬季に流行するインフルエンザや感染性胃腸炎といった感染症だけでなく、新型コロナウイルス感染症の流行も懸念されます。引き続き、お子様の日々の健康管理・感染症対策をよろしくお願ひします。今年も学校保健にご理解ご協力をいただきありがとうございました。どうぞ、みなさまで、よいお年をお迎えください。

## 12月の保健行事日程

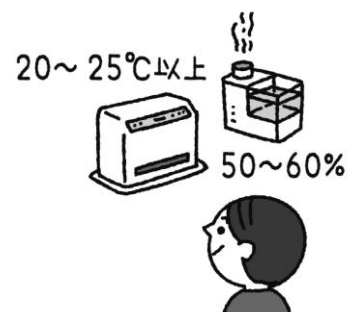
日	曜日	保健行事	対象者
1	火	聴力検査	高1
		眼科検診（予備日）	未受検者
2	水	視力検査	中3
3	木	歯科検診	高、小5・6
4	金	視力検査	中2
7	月	視力検査	高等部
8	火	整形外科相談	中1・継続者
9	水	視力検査	小1～3
10	木	歯科検診	小1～4
11	金	視力検査	中1
16	水	心の健康相談	希望者
17	木	歯科検診（予備日）	未受検者
18	金	視力検査	小4～6



## ❖冬の感染症にご注意を❖

冬の乾燥と低い気温はウイルスが好む環境であり、ウイルスの感染力は強まります。空気が乾燥した環境では、ウイルスは、湿度が高い環境よりも長い時間、空気中を漂います。さらに、冬の寒さで体温が下がると、体の抵抗力が弱り、空気中に浮遊しているウイルスが口や鼻から体内に侵入しやすくなり、感染症にかかりやすくなると考えられています。

感染症の予防には温度：20℃以上、湿度：50～60%前後が適切であるといわれています。



ときどき おんど しつど  
**適度な温度・湿度に**

# ❖感染症対策について❖

冬季はインフルエンザ・感染性胃腸炎・新型コロナウイルスといった様々な感染症の流行が予想されるなか、本校でも改めて感染症対策について検討しました。そこでより一層、感染症対策を強化するために、従来の感染症対策の徹底に加え、「**学校で感染源の付着した衣服等の洗濯を行わないこと**」としました。感染症を広げないために、学校でも感染症予防に努めてまいりますので、引き続き、ご家庭におかれましてもご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

## 感染症予防の3原則



### 感染源をなくす

- かかった人を休ませる
- 環境を清潔にたもつ

学校では・・・

- 体調不良・風邪症状等みられる場合は無理をせずにお家で休養してください。
- 適宜、清掃・消毒作業をおこなっています。

### 感染経路を遮断する

- 手洗い、うがいをする
- 嘔吐物、排泄物を適切に処理する

### 体の抵抗力を高める

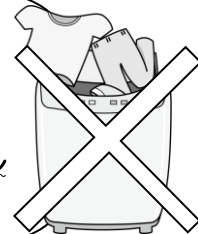
- 運動・栄養・休養（睡眠）が大切



学校では・・・

- 手洗い、手指消毒、マスクの着用を行っています。
- 嘔吐物、排泄物はルールに則って処理しています。

※嘔吐物や排泄物のついた衣服は校内で洗濯を行わず、袋に密閉して自宅に持ち帰らせていただきます。



## 🦠🦠🦠ここにウイルスが潜んでいる🦠🦠🦠

### 感染源となるもの



排泄物  
(尿・うんち)



嘔吐物



血液



唾液



鼻水

### 感染源と

ならないもの



汗

感染症にかかっている人の排泄物・嘔吐物・血液・唾液・鼻水などには、ウイルスが潜んでいて、それらの感染源を介して感染症は広がっていきます。そのため、感染症を広げないためには感染源との接触を減らすこと、感染源と接触する場合は適切な防護・処理を行うことが求められます。